

2026年度久留米大学編入学選抜『出題の意図』
商学部

日 程	2 月 6 日	科目名	小論文	問題番号	
今般出題した小論文は、日本市場初の女性総理大臣となった高市早苗氏による外交や経済政策を識者が論じる新聞記事に関する問題を2問出題した。 第1問では、約900字の出題新聞記事を300字以内で要約することを求める出題を行った。その意図は、受験者が、1000字弱の新聞記事における重要な部分を適切に把握し、その内容を300字以内で適切に判断し要約できる能力を測ることにある。 第2問では、第1問で記述した要約に対する受験者の意見を、文章における賛同できる部分を明確にしめつつ述べることを求める出題を行った。その意図は、単に要約をするだけでなく、その内容を受験者の意見を踏まえて評価できる能力を測ることである。 さらに、上述した第1問及び第2問の答案に関する評価を踏まえることで、各受験者の外交や政策に関する文献に対する理解度や外交や政策に関する考え方把握することができ、編入生として妥当であるかの判断がしやすくなることも意図している。					